



2023年10月24日

各 位

会 社 名 三菱自動車工業株式会社
代表者名 代表執行役社長 兼 最高経営責任者
加藤 隆雄
(コード：7211、東証プライム)
問合せ先 理事 I R室長 佐々木 恵子
(TEL. 03-3456-1111)

中国事業構造改革に関わるお知らせ

本日(10月24日)開催の取締役会において、中国における広州汽車集团股份有限公司(以下、「GAC」)並びに三菱商事株式会社(以下、「MC」)との合弁会社である広汽三菱汽车有限公司(以下、「GMMC」)について、足下の経営環境の変化を踏まえ、下記の通り中国事業の構造改革を進めることを決議致しました。

これに伴い2024年3月期決算において、構造改革関連費用243億円を特別損失として計上致します。

記

1. 構造改革の実施

(1) 背景と目的

過去2-3年の間に中国自動車産業は急速な市場変化に直面しています。電動車への移行は予想以上に加速しており、消費者のブランドとセグメントの選択にも急速に大きな変化が起こっています。

当社は2022年12月に新型車を投入するなど販売の挽回を図ろうとしましたが、計画未達が続き、本年3月からは在庫調整の為、工場稼動を停止しておりました。斯様な状況を踏まえ、今般当社の中国戦略を抜本的に見直し、以下の通り構造改革の実行につき決議を致しました。

(2) 構造改革の骨子

- 中国に於ける三菱ブランド車両の現地生産を終了する。
- GMMCの当社並びにMCの株式持分をGACへ譲渡。GAC100%出資とし、生産機能はGAC傘下のEVブランドAionにて継続活用する。
- 引続きGAC/MC/当社の3社で協業して、アフターサービスをお客さまに継続して提供する。

2. 特別損失の計上

上記の構造改革の実施に伴い2024年3月期の個別決算において特別損失265億円、連結決算において特別損失243億円を計上する見込みです。

3. 業績に与える影響

当損失については、既に公表済みの2024年3月期連結業績予想に一定程度織り込んでいるため、現時点で業績予想の変更等はございません。

以 上